

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月14日

計画の名称	葛尾村宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	葛尾村												
計画の目標	本計画は、葛尾村において、大地震時に災害の発生のおそれ大きい大規模盛土造成地の変動・被災状況を把握するため、国土交通省「大規模盛土造成地の滑動崩落対策推進ガイドライン」を基本に、葛尾村内における大規模盛土造成地の調査を実施するものであり、大規模盛土造成地の位置等の公表により、住民の宅地災害に対する関心を高め、早期の変状把握、早期対応等による被害の防止・軽減につなげることを目的とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	第二次スクリーニング計画を策定・公表し、そこに居住する地域住民の関心を高める。 対象地域について、webページや広報誌により住民の周知度を100%にする。	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	葛尾村	直接	葛尾村	-	-	大規模盛土造成地変動予測調査	造成年代調査等基礎資料整理 ・現地踏査・優先度評価	葛尾村						2	-	
											小計						2		
											合計						2		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 葛尾村 地域振興課	事後評価の実施時期 令和4年12月
	公表の方法 村ホームページ等
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	現地踏査・優先度評価を行うとともに、宅地カルテを作成した
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
宅地カルテ等をもとに必要な調査（ボーリング調査、安定計算等）を今後進める	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%